

地球温暖化防止実行計画

平成21年11月
北陸貨物運輸株式会社

1. 事業内容

一般貨物運送事業

	敷地面積	トラック台数
本社、泉本町営業所	3,598 m ²	49台
白山営業所	6,711 m ²	59台
西インター営業所	1,999 m ²	9台

当社は『信用は無限の資本なり』の社訓を信条として活動し、事業にあたっては、『物流』という業務を通じて、地域社会の発展と地域社会作りに貢献することを企業理念といたしております。

2. 計画の目的

物流業はその業務特性上、公道を利用し、多くの車両を使用します。その結果、少なからず交通安全に対するリスクを発生させ、さらに環境負荷を与えており、安全が確保され、環境負荷を軽減して初めて本業である事業が行えることから『安全と環境』が企業の社会的責任であると考えております。

そのため、当社は社会の一員として持続的に事業を展開するために地球環境の保全が責務であると認識し、環境保全を企業の社会的責任（CSR）の一環として全組織をあげて積極的に取り組みます。

3. 計画期間

地球温暖化防止実施計画は当社の環境マネジメントシステム（ISO 14001）の実施計画と一体で取り組むため、今回の計画期間は平成22年1月1日より平成22年12月31日までの1カ年とします。

4. 計画の範囲

この計画の範囲とする事業活動は次のとおりとする。

この計画の適用は当社が認証取得しているISO 14001と同じ範囲（本社、泉本町営業所における事業活動）とする。

- ・ 本 社 金沢市泉本町4丁目18番地
- ・ 泉本町営業所 金沢市泉本町4丁目18番地

5. 温室効果ガスの排出量の現況

(1) 平成19年～20年度温室効果ガス排出状況

平成19年度

項目	使用量	二酸化炭素排出量	排出割合
電気使用量	27,836 kwh	15,449 kg	0.5%
ガソリン	2,912 ℓ	6,756 kg	0.2%
軽油	1,061,807 ℓ	2,781,934 kg	99.0%
灯油	1,968 ℓ	4,900 kg	0.2%
LPG ガス	281 kg	843 kg	0.1%
計		2,809,882 kg	100.0%

平成20年度

項目	使用量	二酸化炭素排出量	排出割合
電気使用量	28,998 kwh	16,094 kg	0.6%
ガソリン	2,626 ℓ	6,092 kg	0.2%
軽油	990,020 ℓ	2,593,852 kg	99.0%
灯油	1,471 ℓ	3,663 kg	0.1%
LPG ガス	309 kg	927 kg	0.1%
計		2,620,628 kg	100.0%

(2) 温室効果ガス排出原因分析

当社の事業活動における温室効果ガスの排出原因はトラック輸送に係る燃料（主に化石燃料、軽油・ガソリン）使用が主なものであり、総排出量の99パーセントを占めています。

6. コピー用紙、廃棄物、水道使用量の現況

(1) 平成19年～平成20年度コピー用紙の購入量

	平成19年度	平成20年度
A3	500枚	0枚
A4	25,000枚	22,500枚
B4	1,500枚	2,000枚
B5	7,500枚	500枚
合計	34,500枚	27,000枚

(2) 平成19年度～平成20年度廃棄物の現況
 廃棄物の種類および排出量

	廃棄物の種類	平成19年度	平成20年度
産業廃棄物	汚泥	1,690kg	0
	廃油	2,000ℓ	1,100ℓ
	廃プラスチック	80kg	1,310kg
	金属くず	40kg	6kg
	廃タイヤ	6,115kg	3,163kg
	その他	3,340kg	5,156kg
一般廃棄物	紙類	550kg	540kg
	その他	1,070kg	1,085kg

(3) 平成20年度水道使用量の現況

自家用井戸のため、上水道の利用なく、使用量については不明である。

7. 二酸化炭素排出量等の削減目標

平成20年度の排出量を基準として削減目標を次のとおり設定する。

(なお、削減目標を設定するにあたって二酸化炭素排出量はトラック1台あたり二酸化炭素排出量を基準とする)

	平成19年	平成20年	平成22年	削減率
二酸化炭素排出量 (総量)	2,809,882kg	2,620,628kg	2,568,215kg	2.0%
二酸化炭素排出量 (1台あたり)	56,198kg (50台)	52,413kg (50台)	51,365kg (49台)	2.0%

8. 削減のための取り組み

(1) 軽油、ガソリン

定期的な車両点検整備を実施する。(保守管理の徹底)

エコドライブ10のすすめ(エコドライブ推進協議会)を実践する。

低燃費車の導入(用途に最適な車両及び仕様の選定)

燃費の管理の実施(個人別燃費管理)

(2) LPG ガス、灯油

室温の適正管理の徹底

暖房機器の定期点検整備

(3) 電気

非使用時不要場所の消灯及び間引きを徹底

冷暖房の基準温度設定による効率の良いエアコン運転

9 . その他の環境対策

(1) 紙・水使用量の削減

両面印刷、両面コピーの推進

社内文書は使用済み用紙の裏側利用の促進

使用済み封筒の再利用を促進

年間削減目標をコピー機に貼付、利用者へ意識付けを行う

(2) 廃棄物の削減

分別廃棄の PR と実行 (燃えるゴミ、燃えないゴミ、プラスチック類等)

リサイクルを推進する。

(3) その他

低燃費車や省エネ機器の導入

デジタルタコグラフ

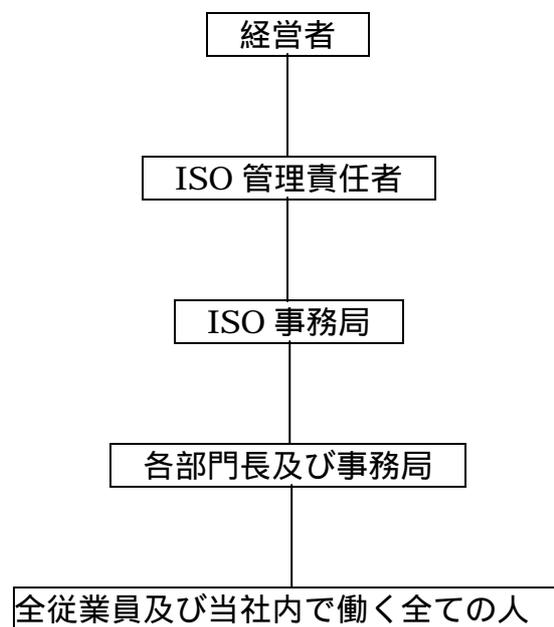
導風板

最新規制適合車の導入

地域社会との協調、本社周辺道路の美化運動の推進

10. 計画の推進体制

(1) 組織



(2) 社員への研修

新入社員 ISO 教育

清掃活動

構内の整理整頓